



福島医療生活協同組合

ふくしま

2020年3月号 第407号
発行責任者 渡辺 幸夫
<http://watari-hp.jp/>

発行所
福島医療生協

医療生協

福島医療生活協同組合
医療生協わたり病院
医生協いいの診療所
医療生協わたり病院附属
ふれあいクリニックさくらみず

TEL 024-522-1236 〒960-8141 福島市渡利字中江町66番地
TEL 024-521-2056 〒960-8141 福島市渡利字中江町34番地
TEL 024-562-4120 〒960-1301 福島市飯野町字後川27-2
TEL 024-559-2664 〒960-0241 福島市笹谷字塗谷地20-1

昨年(110一九年)十月九日、わたり病院の医局会議において「わたり病院医局宣言」「二〇一九」が採択されました。どのような宣言かといいますと、わたり病院の内科医は『General physician』(総合診療医)を目指します、といふのです。

震災後の病院の 診察状況を反省

医療の細分化が進んだ昨今、近くの病院やかかりつけ医を受診しようとしても「それは専門外なので」と診療を断られる場面も増えて

きました。しかし、患者さんの立場としては、「このくらいの症状で総合病院に行くのもなあ」とたまらわれたり、「別に専門医じゃなくてもいいのになあ」と思うこともあります。実際、多くの場合は専門医でなく

震災後の職員の減少を受けた、夜間の新患は夜間診療所へ誘導することになっています。その結果、地域住民のみさんや組合員さんをがっかりさせることが多くなつてしまつたように思われます。

創立五〇周年記念祝賀会

二月九日(日)福島医療生協の創立五〇周年を祝う祝賀会がウエディングホールで行われました。三百名を超える参加でした。



創立五〇周年の今こそ 原点に立ち返って

日本において少子高齢化がすすむに従い、総合診療医

は、創立五〇周年の今こそかつての医師団の気持ちを思い出す必要があります。専門外の領域でも、可能な範囲で初期対応することを中心がけていきたいと思います。明らかに専門医の診察が必要な場合は地域医療連携ネットワークを通して適切に紹介します。

SDH(健康の社会的決定要因)の視点をもつた総合診療医をめざします

私は福島医療生協創立時の精神と、現在の「医療連携ネットワーク」という財産

「わたり病院医局宣言 ～総合診療医を目指します～

わたり病院副院長
渡邊 亜貴子

の重要性が高まってきたています。

思えば震災が起るまで

は、福島医療生協は総合診療医の重要性を強調してきました。五十年前福島県北は夜間無医地区状態で、患者さんのたまに回し問題が起つていました。それを解消すべく、当生協の創立に関わった方が立ち上がり『私たちは、患者の権利を尊重し、いつでも誰もが安心してかかる病院を目指します』

という理念をかけて福島医療生協を誕生させたのです。当時の医師団はまさに『総合診療医』でした。

私は、創立五〇周年の今こそかつての医師団の気持ちを思い出す必要があります。専門外の領域でも、可能な範囲で初期対応することを中心がけていきたいと思います。明らかに専門医の診察が必要な場合は地域医療連携ネットワークを通して適切に紹介します。

まとめますと、「わたり病

院医局宣言」「二〇一九」は、SDHの視点を持つた総合診療医を目指して、気持ちを新たに皆様の期待に応えられるとを宣言します」という内容になります。

皆様に満足していただけ るような体制を、すぐには整備できないかと思うのですが、職員一同知恵を出し合 い、知識を深め技術を磨きながら努めて参ります。どうぞよろしくお願いします。

を生かして、病院の理念を発展させた『医局理念』を提唱することにしました。

● 医局理念

『私たちは、患者の権利を尊重し、無差別・平等・安全・安心な医療を実践する病院を目指します』

近年、わたり病院の周囲では、急性期医療を担ってくれた方々が立ち上がり『私たち、患者の権利を尊重し、いつでも誰もが安心してかかる病院を目指します』

康の社会的決定要因)の視点を持つた医療』に重点を置いていく必要があると考えました。患者さんの暮らしや社会的な背景に配慮できる病院が充実していま す。そこで、当院は私達の役割の一つである「SDH(健

は、急性期医療を担ってくれた方々が立ち上がり『私たち、患者の権利を尊重し、いつでも誰もが安心してかかる病院を目指します』

康の社会的決定要因)の視

点を持つた医療』に重点を置

いていく必要があると考え

ました。患者さんの暮らし

や社会的な背景に配慮でき

ます。そして、当院は私達の役

割の一つである「SDH(健

康の社会的決定要因)の視

点を持つた医療』に重点を置

いていく必要があると考え

ました。患者さんの暮らし

や社会的な背景に配慮でき

ます。そして、成長していきたいと思

います。

核廃絶にむけて ニューヨークへ代表派遣



2015年の様子(右端が国井医師)

私は四月二二十三日、二十九日に、「NPT（核兵器の不拡散に関する条約）再検討会議」と、初めて「ニューヨークで行われる「原水爆禁止世界大会inニューヨーク」に参加します。

世界には一万四千発の核兵器があり、どこかの国が一発でも使用したら、全世界が壊滅的な被害を受ける核戦争に

発展する危機にあります。このような中で、日本は被爆国であるにも関わらずNPTに署名も批准もしていません。しかし、百二十二か国賛成で採択されたNPTは、発効に必要な批准国数まで十六か国というところまで来ています。今、国際世論は核兵器反対の流れになっていますが、さらに流れを加速する大切な時期になっています。

組合員活動部
清水 裕平

日本では毎年、広島・長崎で行われていますが、NPT再検討会議に合わせて核保有国であり、原爆を投下したアメリカでも初めて行われることになりました。

福島医療生協の代表として参加し、多くの組合員さんや職員の平和の想いを訴えてまいります。

ニューヨークへの代表派遣の為のカンパにご協力をお願いいたします。多くの方のご支援をお願いいたします。



機関紙の感想・ 医療生協への意見

新年号お年玉プレゼン

トへの応募と一緒に寄せられたこの機関紙への感想です。

● 勉強になる内容が多いし、読みやすいです。地区によつていろいろな活動をしている様子がわかり参考になります。一

面に載つていた先生方の写真もみんな笑顔で安心できる病院だと思いました。先生方、看護婦さんが丁寧で優しいので、子どもたちは嫌

がらず通院することが出来ています。

ためになる記事、勉強になる記事など、楽しく読んでおります。以前、子どもが夏休みの病院たんけん隊に参加させていただき、とてもためになりました。今後もまた参加したいし、同じクラスのお友達にも声

をかけたいです。子どもたちだければ大変ありますが、地域の方のたまごのイベントを増やしていくたいです。地域の方のために毎日お疲れ様です。ご苦労も多々あると思います。先生方もお体を大事にしてください。

先日息子の体調が悪くなり、北條先生に診察していただきました。泣いて不安な息子に笑顔で接してくださいました。泣いて不安な息子に笑顔で接してくださりました。先生は病院の理念通りの診療をなさつていきました。本当に感謝しました。本当に感謝です。



二〇一八年度には事業全体の黒字化を実現し、二〇一九

(月一回開催・参加者三十人)は五十回を重ね、

参加者からは「私が困つたら入居させてね。」という声もかかります。安心が脅かされつづ

ある時代ではありますが、これまでの六年の歩みをつなぎながら地域に明かりを灯し続けていきたいと思っています。

写真で振り返る 福島医療生協の50年

⑩

統括管理者
松崎 晓世

サービス付き高齢者向け住宅 ひだまりのあゆみ

サービス付き高齢者向け

年度からは住宅事業も医療

住宅ひだまり(居室数・四十八室)は、県北地区の民医

生協が担うこととなりました。

連三法人の共同事業として構想されました。建物の建設と住宅事業をフルマップラ

ンが、入退居管理と医療・介護サービスの提供を福島医

療生協が、介護事業所立ち上げの人的支援をわたり福

祉会が、それぞれに担うとい

う方式で、二〇一三年十一月に開設しました。開業当初

は経営難に苦しみましたが、

は黒字化を実現し、二〇一九

年は、渡利・南向台支部と

共催の「うたごえサロン」

いいます。渡利・南向台支部と

介護サービスの提供を行って

いました。併設のヘル

パーステーションでは地域の利用者の在宅生活の支援も

安心して生活できる場を提

供し、二十名を超える入居者

の居室での看取りも行つて

きました。また、併設のヘル

パーステーションでは地域の利用者の在宅生活の支援も

行い、デイサービスでは主体

的に楽しく過ごして頂ける

先日息子の体調が悪くな

ります。先生方もお体を

大事にしてください。

先生は病院の理念を

接してくださり、安心感

を与えてくださいました。

先生は病院の理念

通りの診療をなさつてい

ました。先生は病院の理念

通りの診療をなさつてい

ました。先生は病院の理念

通りの診療をなさつてい

ました。先生は病院の理念

通りの診療をなさつてい

ました。先生は病院の理念

通りの診療をなさつてい

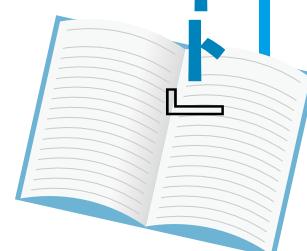
ました。先生は病院の理念

通りの診療をなさつてい

ました。先生は病院の理念

通りの診療をなさつてい

『わたしの人生ノート』に取り組んで



杉妻支部 ひまわり班
川崎 三枝子

「おはよう」——写真に声をかける。十二年前、私は本人の承諾なしに母の気管切開を決めた。最後の言葉を言えず、母は逝った。言いたいことがたくさんあったと思うとやり切れない。

母と最後の時の事など話し合ったことはなかった。「人は必ず死ぬ、でも今ではないよね」と甘い考え方をして決断を迫られたときどうしてよいのかわからなかつた。今でも悔やまれる。『わたしの人生ノート』で一番重要なのは、遺影でも葬式

の事でもない。重いけれど避けて通れない決め事、最期についてである。

先日班会で、佐藤祐治先生を講師に人生ノートについて考え、話し合つてみた。「お医者様の立場としての話を聞ける」という事でたくさんの方々が出席してください、重いテーマなのに話が途切れる事はなかつた。病院ではどんな患者でも一生懸命治そうとする。救急隊員も同じである。そこで自分自身の意思表示がはつきりして居るか、否かは一番のポイント

前出の私の場合も母の意思がわかついたら悔やんだことも少しは軽減されたかも知れない。いや、逆の決断でも悔やんでいたかもしれません。これから私も、「わたしの人生ノート」に意思表示を書くつもりだが、まだまだ悩むかも

しない。「何度も書き直していくんですよ。自分の人生なんですから」と、先生がおっしゃつてくださいました。なる



忙しい中班会へと足を運んでくださった佐藤祐治先生、本当にありがとうございました。

二つ目は、その長男が森合の保育園に入つたところ、必ずと言つていいくほど月にして。

医療生協には、今まで大変お世話になり、思い出がいっぱいあります。その中で、いつも心に残っている古い思い出を二つ。

一度高熱を出し、福島診療所にお世話になりました。予防接種を受ける時期にも熱を出し、所長の草間先生と相談しながら接種しました。話ができるように

ちょっといい話
12

福島医療生協と子育て

あづま支部 篠原 和子

高齢者住宅ひだまりに入居されて六年目となる白井富子さん。俳句は昔から好きで「ひだまり」に笑つて話す白井さん。今回は壁に貼つてある俳句から四句

ひだまり便り 読んだ人も明るくなる俳句を：

高齢者住宅ひだまり
白井 富子さん

入居する少し前から俳句サークルに入りました。今も仲間と月に一回活動しています。高齢者住宅ひだまりに入居してから、五年連続で福島市民俳句大会に入選しました。「ここでの生活が良いからかも知れないよ。」と笑つて話す白井さん。今回は

灯を消して虫の音に夜をあけわたす
日傘の輪はみ出している立話
米寿なほ母恋ふ
母の日なりけり
青空を下りて
庭師の桜餅

「第四十六回福島市民俳句大会で大会賞を受賞され

た時の俳句です。
「身体も耳もいう事をきかなくなってきたが、暗い俳句ばかり書いてはいけないと思っていました。読んでくださった方が明るい気持ちになるように心がけています。」と話す白井さん。高齢でも「あべ政治を許さない」と頑張っていた、故・金子兜太さんのように、元気に俳句を詠み続けていてほしいと願っています。

高齢者の方の受診には送迎バスをご利用ください。

わたり病院と各診療所では無料送迎バスを運行しています。運行地域や曜日など事前にお問い合わせいただけます。

お問い合わせ先

福島医療生協本部総務課 TEL.024-522-1236

月曜日A = 松川・蓬莱・清水町・伏拝・黒岩・鳥谷野
月曜日B = 小田・山田・平石・大森・永井川
月曜日C = 川俣・飯野
火曜日 = 大笹生・笹谷・北沢又・南沢又・泉・御山
水曜日 = 渡利
木曜日 = 川俣
金曜日 = 鳥川方面(隔週) / 佐原・吉井田方面(隔週)



放射線による健康影響の不安軽減のため、内部被ばく検査を受けましょう。



新年号

お年玉プレゼント当選者

抽選で5名の方に絵本を送らせていただきます。たくさんのご応募ありがとうございました。

- 安藤 尚美 様
- 市川 真由美 様
- 佐藤 信子 様
- 鈴木 良枝 様
- 原田 美織 様

松川支部浅川班
班長 渡辺洋子

浅川班は、二〇〇九年六月に結成し、今年で十年になりました。浅川班は毎月浅川集会所で班会を行っています。毎年、四月の班会で健診の予約を取り、六月七月には送迎をお願いして班で健康診断を受け、九月の班会には看護師さんに来て頂き、健診の結果返しをする。これが毎年のルーティンです。それ以外の月は健康チェックをしたり、体操をしたりして楽しんでいます。

今年は、インフルエンザのワクチンも班みんなで受けました。去年、一昨年いろいろな諸事情で受けられませんでしたが、やっぱり班のみんなで受けられるとしても安心します。運転をしない組合員に

月に結成し、今年で十年になりました。浅川班は毎月浅川集会所で班会を行っています。毎年、四月の班会で健診の予約を取り、六月七月には送迎をお願いして班で健康診断を受け、九月の班会には看護師さんに来て頂き、健診の結果返しをする。これが毎年のルーティンです。それ以外の月は健康チェックをしたり、体操をしたりして楽しんでいます。

今年は、インフルエンザのワクチンも班みんなで受けました。去年、一昨年いろいろな諸事情で受けられませんでしたが、やっぱり班のみんなで受けられるとしても安心します。運転をしない組合員に



班みんなで健康づくり

無料 法律相談会

- 日 時
毎月第2木曜日 13:30~15:30
※日にちは変更になる場合があります。
- 場 所／医療生協わたり病院内
事前申込制 TEL. 024-522-1236
- 相談員／あぶくま法律事務所弁護士

転居の際は医療生協へご連絡を

3月は就職や転勤、進学などで住まいが変わるものも多い時期です。住所を変更される組合員さんは、福島医療生協本部または、お近くの班長、支部長へご連絡をお願いいたします。

Tel. 024-522-1236
Fax. 024-521-3475

(福島医療生協 組合員活動部)



INFORMATION

これから行事

健診スタート集会

- ◆日時／3月27日(金) 10:00~12:00
- ◆場所／福島医療生協多目的室

さくらみず健康ウォーク2020

- ◆日時／4月29日(水・祝) 10:00~12:30
- ◆場所／桑折町

組合員のみなさんからの記事を募集しております。
ご意見ご感想、身の回りのことなどを寄せ下さい。
素敵なお品なども大歓迎です。

お問い合わせ
福島医療生協組合員活動部
TEL. 024-522-1236

医学生奨学生募集中!

～医学部だけでは学べない経験ができる奨学金制度～

【貸与金額】

一般貸与 150,000円

(特別貸与として、月10万円を限度に1万円単位での貸与も可能)



※貸与期間と同期間勤務で返還免除

医療生協わたり病院も加盟する福島県民医連では、将来、共に地域医療を担っていく医学生を対象に奨学金を貸与しています。制度の特徴として、学生が自らの将来を考え、人間性を育むことを目的に、学習会の開催・病院実習・全国の医系学生との交流の機会があります。この制度を多くのみなさんに広めていただき、一人でも多くの医学生を紹介してくださいますようお願いします。

【お問い合わせ先】 医療生協わたり病院 担当／佐々木 TEL. 024-521-2056

大波からのバス停「お春地蔵前」が気になつて訪ねてみた。常円寺の「お春地蔵縁起」によれば、山口に生まれた美しい娘お春は、近所の村の長者の所に嫁いだが、体が弱くて姑にいじめられた。麦つきの時、姑はお春を杵で打ち殺して沼に捨てた。しかし毎晩悲しげな杵の音に悩まされ菩提寺に助けを求める。前非を悔いた姑の望みで、和尚はお春の姿を模した地蔵をたてた。十八世紀前半、享保のころである。



長身の地蔵尊は着衣姿で立っている。背中に疵(きず)のようないものがある、とはその地に育った人の話。体の弱い人を助け、家庭の不和を救う地蔵様として信仰を集めた。今年は、四月十一日(日)定期のお祭りがある。なお現在の常円寺住職夫人は、お春さん出生の家出身という。常円寺を訪れたら、玄関前にスツクと伸びる若いアオギリの木を見て欲しい。広島で被爆して唯一残ったアオギリの三代目、震災復興のシンボルとして、広島の平和公園から移植された。

常円寺のお春地蔵尊(福島市山口)

蓬莱支部 菅野家弘

★ふるさとの歴史探してみませんか★
51